

# 入札説明書

件名 建築図翻訳業務

公示日 2024年7月23日

公益財団法人 放射線影響研究所

## 目 次

1. 競争入札に付する事項	1
2. 入札心得	1
3. 入札参加申請	1
4. 一般競争参加に必要な資格に関する事項	2
5. 仕様書等に関する質問	2
6. 入札参加者の決定	3
7. 入札書の作成等	3
8. 郵送による入札	3
9. 入札及び開札	4
10. 入札及び開札における注意事項	4
11. 入札の辞退	4
12. 入札の延期等	4
13. 入札の無効	5
14. 落札者の決定方法	5
15. 契約書作成の要否及び契約事項	5
16. 入札及び契約手続きに使用する言語及び通貨	5
17. 入札保証金及び契約保証金	6
18. その他	6
19. 問い合わせ先	6

この入札説明書は、公益財団法人放射線影響研究所（以下「当研究所」という。）が発注する物品の購入等に関し、競争入札に参加しようとする者が熟知し、かつ遵守しなければならない事項を明らかにしたものである。

## 1. 競争入札に付する事項

- (1) 件名： 建築図翻訳業務
- (2) 規格等： 仕様書、及び図面データ（PDF）による
- (3) 納入期限： 2024 年 12 月 27 日
- (4) 履行場所： 広島県広島市南区比治山公園 5 番 2 号  
公益財団法人 放射線影響研究所

## 2. 入札心得

- (1) 入札参加希望者は、入札公示、入札説明書、仕様書等を熟読し、遵守しなければならない。
- (2) 入札参加希望者は、入札公示等において求められた納入物品に係る技術仕様、適合性の説明並びに必要な設計図、図案及び解説資料について、後記 3. の一般競争入札参加申込書等の提出期限までに、入札参加希望者の負担において十分に説明をしなければならない。
- (3) 契約の履行にあたっては、仕様書、契約書及び提出書類等を遵守しなければならない。

## 3. 入札参加申請

入札参加希望者は、2024 年 8 月 9 日（金）午前 11 時までに用度課（担当 門田、平根）へ次の(1)～(6)を提出すること。公的機関が発行する書類（履歴事項全部証明書等）は、当該審査申請日から 3 か月以内に発行されたものを提出すること。なお、記入内容及び提出書類に不備がある場合や不鮮明な場合は、申請受付が出来ないので留意すること。

- (1) 一般競争入札参加資格審査申込書類 一式（既に当研究所より発行している有効な「入札参加資格通知書」を有している場合は、提出不要。）

- ア 申請書チェックシート (a)
- イ 一般競争（指名競争）参加資格審査申請書 (b)
- ウ 誓約書 (c)
- エ 経営規模総括表 (d)
- オ 貸借対照表及び損益計算書
- カ 定款
- キ 営業経歴書
- ク 法人税及び消費税の納税証明書（様式その 3 の 3）

ケ 登記にかかる履歴事項全部証明書

コ 印鑑証明書

サ 使用印鑑届

シ その他認可を受けている許可証等

(a)～(d)は、当研究所ホームページ (<https://www.rerf.or.jp/procure/>) のトップページの「調達・契約情報」→「物品・役務資格審査申請書一式」からダウンロードするか、当研究所用度課にて配布する。

(2) 一般競争入札参加申込書

当研究所ホームページ→「調達・契約情報」→「建築図翻訳業務」の一般競争入札公示について→「実施要領及び参加申請書」からダウンロードすること。

(3) 仕様書要求要件確認表（Excel ファイルで提出）及び付属資料等

(4) 仕様書、及び図面データ（PDF）に基づく参考見積書

※本入札に参加予定の者に図面データ（PDF）の圧縮ファイルとパスワードを送付する。記名押印済み「秘密保持誓約書」（別紙様式第6号）の写しを担当者まで電子メールにて送付すること。

(5) 受注実績証明書

(6) 後記4.（5）に該当することを証する書類

#### 4. 一般競争参加に必要な資格に関する事項

- (1) 当研究所に一般競争参加資格審査申請書を2024年8月9日（金）午前11時までに提出し、当研究所が発行する入札参加資格通知書を2024年8月22日（木）までに有していること。
- (2) 入札（開札）の時点で、国、地方公共団体及び当研究所のいずれの指名停止措置も受けていないこと。
- (3) 仕様書において定める要件を全て満たすものを提供できること。
- (4) 国税及び地方税を滞納していないこと。
- (5) 国の競争参加資格（全省庁統一資格）において、2024年度に「役務の提供等」において「C」等級以上に格付けされている者であること。
- (6) 過去3年間に同種の受注実績（履行中のものを含む）があること（別紙様式第7号）。
- (7) 公益財団法人放射線影響研究所 反社会的勢力への対応に関する規程第2条に規定する反社会的勢力に該当しないこと。

#### 5. 仕様書等に関する質問

- (1) 入札参加希望者は、仕様書等に質問があり回答を求める場合には、別紙質問書を提出しなければならない。
- (2) 受付期間： 本公示日から2024年8月8日（木）正午必着
- (3) 提出先： 後記19.「問い合わせ先」に同じ。

- (4) 提出方法： 電子メールで提出すること。
- (5) 入札後、仕様書等の不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできない。

## 6. 入札参加者の決定

資格審査の結果、入札参加資格の有無の通知を 2024 年 8 月 22 日（木）までに書面等にて通知する。

## 7. 入札書の作成等

- (1) 入札書の様式は、別紙様式第 1 号を使用すること。
- (2) 入札金額内訳書の様式は、別紙様式第 2 号を使用すること。
- (3) 入札者は、後記 9. の日時及び場所に入札者又はその代理人（以降「入札参加者」という。）が持参すること。
- (4) 代理人による入札
  - ア 代理人が入札する場合には、委任状を別紙様式第 3 号により作成し、入札時に提出しなければならない。
  - イ 入札参加者は、本調達に係る入札について他の代理人を兼ねることができない。
- (5) 入札金額は、納入に要する一切の経費を含む金額を記載すること。
- (6) 入札書に記載する金額は、消費税を含まない額とする。落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に 10%を加算した額（1 円未満の端数は切り捨て）をもって落札価格とする。
- (7) 入札金額の算出根拠となる入札金額内訳書を提出すること。
- (8) 入札参加者は、入札書及び入札金額内訳書（以下「入札書等」という。）を同一の封筒に入れ入札執行者に提出しなければならない。
- (9) 入札書等は、封筒に入れ封印し、且つその封皮に法人の商号及び「建築図翻訳業務 入札書在中」と記載しなければならない。
- (10) 入札参加者は、入札執行者に提出した入札書の記載事項の訂正、入札書の引換え、変更、又は取消しをすることはできない。

## 8. 郵送による入札

- (1) 原則として、入札参加者が遠隔地（例えば広島県外）に所在するものを対象とする。
- (2) 提出期限 2024年8月26日（月）午後5時 必着
- (3) 提出先 後記 19. 「問い合わせ先」に同じ。
- (4) 提出方法 郵便による提出は、一般書留郵便又は簡易書留郵便に限る。書留郵便は、二重封筒とし、別紙様式による入札書の中封筒に入れ中封筒の封皮には、調達件名、法人の商号とともに「入札書在中」と記載しなければならない。また、郵送した日の午前9時から午後5時までの間に、後記19. 「問い合わせ先」に必ず電話連絡しなければならない。

## 9. 入札及び開札

- (1) 入札（開札）日時： 2024 年 8 月 27 日（火）午前 11 時（予定）
- (2) 入札（開札）場所： 放射線影響研究所 E205 室

## 10. 入札及び開札における注意事項

### (1) 入札

- ア 入札参加者は、入札室に入場するときは、入札事務職員に身分証明書を提示しなければならない。
- イ 入札参加者以外のものは、入札場に立ち入ってはならない。
- ウ 入札参加者は、遅刻した場合には入札に参加できない。
- エ 入札参加者は、本調達に係る入札について、他の入札参加者の代理人となることができない。
- オ 入札参加者は、入札・開札がすべて終了するまでの間、入札事務職員が特にやむを得ない事情があると認めた場合のほか、入札室を退場することができない。
- カ 入札室において、公正な競争の執行を妨げ、若しくは妨げようとした者又は公正な価格を害し、若しくは談合をしたものは入札室から退去させるものとする。

### (2) 開札

開札は、入札参加者を立ち会わせて行う。入札参加者が立ち会わないときは、入札事務に関係のない当研究所職員を立ち会わせて行う。

### (3) 再度入札

- ア 開札をした場合において、予定価格の制限の範囲内に達した価格の入札がないときは、直ちに再度入札を行う。
- イ 再度入札をしても落札者がいないときは、引き続き入札を執行するか、又はこれを打ち切るかについては、当研究所においてこれを決定する。

## 11. 入札の辞退

### (1) 入札執行前

入札辞退届を、その開札までに後記 19.「問い合わせ先」に持参又は郵送すること。

### (2) 入札執行中

入札辞退届を、入札執行者に直接提出すること。

- (1) 入札を辞退した者は、これを理由として以後の競争入札等について不利益な扱いを受けるものではない。

## 12. 入札の延期等

入札参加者が相連合し又は不穏の挙動をする等の場合であって、競争入札を公正に執行することができない状態にあると認められるときは、当該入札を延期し、又はこれを取

り止めることがある。

### 13. 入札の無効

次の各号いずれかに該当する入札は、無効又は失格とする。

- (1) 入札公示及び前記 4.（「一般競争参加に必要な資格に関する事項」参照）に示した一般競争参加資格のない者の行った入札
- (2) 入札書に記名押印を欠く入札
- (3) 委任状を提出しない代理人が行った入札
- (4) 入札金額内訳書が入札書の封筒に同封されていない入札
- (5) 入札金額と入札金額内訳書の合計金額とが合致していない入札
- (6) 金額を訂正した入札、若しくは判読しがたいと認められる入札
- (7) 誤字、脱字等により意思表示が不明確な入札
- (8) 談合等の不正行為をした者の入札
- (9) 明らかに錯誤と認められる入札
- (10) 遅刻又は欠席した者の入札
- (11) 件名等の誤記がある入札
- (12) 入札参加者に求められる義務を履行しなかった者の入札
- (13) 提出書類に虚偽又は不正の記載を行った者の入札
- (14) 同一入札参加者がなした 2 以上の入札
- (15) 他人の代理人を兼ね、又は 2 者以上の代理をした入札
- (16) 入札事務職員の指示に従わない等入札会場の秩序を乱した者の入札

### 14. 落札者の決定方法

- (1) 予定価格の制限範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
- (2) 開札の結果、落札となるべき同価の入札をした者が 2 人以上あった場合、直ちに再度入札を行い、落札者を決定する。

### 15. 契約書作成の要否及び契約事項

- (1) 落札者は、速やかに契約書（案）を作成し、当研究所の契約担当者へ提出しなければならない。ただし、やむを得ない場合は、この限りではない。
- (2) 契約金額は、入札書に記載された書面上の金額の 100 分の 110 に相当する額とする。
- (3) 契約書の作成に要する費用は、すべて落札者の負担とする。
- (4) 契約書は 2 通作成し、各自その 1 通を保有するものとする。

### 16. 入札及び契約手続きに使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

#### 17. 入札保証金及び契約保証金

- (1) 入札保証金          免除する。
- (2) 契約保証金          免除する。

#### 18. その他

- (1) 提出書類の作成及び提出に要する費用は、すべて提出者の負担とする。
- (2) 契約に要する費用は、すべて落札者の負担とする。
- (3) 提出された書類は、当研究所において提出者に無断で、他の目的に使用できないものとする。また、提出された書類は返却しない。

#### 19. 問い合わせ先

〒732-0815 広島県広島市南区比治山公園 5-2

公益財団法人放射線影響研究所 事務局用度課 門田、平根

TEL: 082-264-1323 FAX: 082-261-3135 E-mail: supply@rerf.or.jp



別紙様式第1号

年 月 日

# 入 札 書

公益財団法人 放射線影響研究所  
事務局長 金岡 里充 殿

住 所  
商号又は名称  
代表者氏名  
(代理人氏名)

印

下記について、入札公示及び入札説明書の内容を承諾のうえ入札します。

記

件名 建築図翻訳業務

金 円也

<注意>

1. 入札金額内訳書を添付すること。
2. 金額は総額（消費税別）を記載すること。
3. 提出年月日は、必ず記入のこと。
4. 金額の訂正は、認めない。
5. 入札時における再度入札を考慮して入札書は余分に用意すること。
6. 使用印鑑は、当研究所に申請した使用印鑑を押印すること。
7. ( ) 内は、代理人が入札するときに使用すること。

別紙様式第2号

年 月 日

## 入札金額内訳書

公益財団法人放射線影響研究所 御中

住所

商号又は名称

代表者氏名

(代理人氏名)

印

件名：建築図翻訳業務

(単位：円)

項目	金額
合計	

(注意)

- 1 項目は、適宜追加すること。
- 2 合計金額は、入札書に記載する金額と一致させること。
- 3 金額は、消費税及び地方消費税相当額を除いた額とすること。
- 4 金額に1円未満の端数がある場合、その端数金額を切り捨てること。

別紙様式第3号

年 月 日

# 委任状

公益財団法人 放射線影響研究所  
事務局長 金岡 里充 殿

住 所  
商号又は名称  
代表者氏名

印

私は、下記の（代理人氏名）を代理人と定め、公益財団法人 放射線影響研究所が発注する建築図翻訳業務の入札に関し、下記の権限を委任します。

## 記

1. 代理人： 役職名  
氏 名
2. 委任事項： 入札書等の提出に関する一切の権限

以上

## <注意>

1. 提出年月日は、必ず記入のこと。
2. 使用印鑑は、入札書に使用するものと同じものを押印すること。

質問・回答書

年 月 日

公益財団法人放射線影響研究所 御中

所在地  
商号又は名称  
氏名

件名:建築図翻訳業務

質問事項	
回答	

# 入 札 辞 退 届

年 月 日

公益財団法人放射線影響研究所  
事務局長 金岡 里充 殿

住所（所在地）  
商号又は名称  
代表者職氏名

印

年 月 日に執行される下記の入札について、都合により辞退します。

記

件名：建築図翻訳業務

以上

## 秘密保持誓約書

\_\_\_\_\_（以下「甲」という。）は、公益財団法人放射線影響研究所（以下「乙」という。）に対し、建築図翻訳業務の一般競争入札（以下「入札」という。）にあたり、秘密保持に関する以下の条項を遵守することを誓約する。

### （定義）

第1条 この誓約でいう秘密とは、文書、口頭及びその他の方法によることを問わず、乙が秘密として指定した上で開示される本入札の仕様書等の情報で、公には入手できない情報をいう。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りでない。

- (1) 乙より開示された時点で、既に公知となっていた情報
- (2) 乙より開示された後、甲の責によらず公知となった情報
- (3) 乙より開示された後、第三者から秘密保持義務を負うことなく適法に取得した情報
- (4) 正当な権限を有する第三者から開示を要請された情報

### （秘密保持）

第2条 甲は、厳に秘密を保持するものとし、乙の書面による事前の承認なくして、第三者（甲の役員及び従業員並びに甲が業務を委託する事業者並びに弁護士、公認会計士、税理士その他の顧問契約をしている助言者を除く。）に対して、秘密を開示してはならない。

2 甲は、乙の書面による事前の承認なくして、秘密が記録された文書及び電磁的記録を複製してはならない。

3 甲は、秘密が漏洩することがないように、乙から開示された秘密が記録された文書及び電磁的記録並びに乙の事前の承認を得て作成した複製物（以下「秘密情報」という。）の施錠可能な場所への保管等適切な措置を講じなければならない。

第3条 甲は、本入札の目的の範囲内で甲の役員及び従業員並びに甲が業務を委託する事業者並びに弁護士、公認会計士、税理士その他の顧問契約をしている助言者に対して秘密を開示するときは、これらの者に対しても甲の責任において秘密を保持しなければならない。

### （目的外利用の禁止）

第4条 甲は、秘密を本入札のために必要な限りにおいて利用するものとし、本業務以外の目的に一切利用してはならない。

(秘密情報の返還)

第5条 甲は、本入札の終了日又は乙から請求があったときは、秘密情報を速やかに乙に返還しなければならない。

(有効期間)

第6条 本誓約に定める秘密保持及び利用制限に関する甲の義務は、各秘密の開示を受けた日から発生し、秘密情報の返還後も有効に存続するものとする。

(損害賠償)

第7条 甲がこの誓約に違反したときは、甲は違反状態の改善の義務を負うものとする。  
2 甲は、秘密を外部に開示又は漏洩したときは、これに起因する乙又は第三者の損害を賠償しなければならない。

(信義則)

第8条 甲は、信義を重んじ、誠実にこの誓約を遵守しなければならない。

(管轄裁判所)

第9条 この誓約に関する紛争については、乙の所在地を管轄する裁判所をもって第一審の裁判所とする。

(疑義等の決定)

第10条 この誓約書に定めのない事項及びこの誓約の遵守に関し疑義を生じたときは、甲は、乙と協議しなければならない。

2024年 月 日

甲：住 所

名 称

代表者氏名

印

# 受 注 実 績 証 明 書

年 月 日

公益財団法人放射線影響研究所 御中

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

印

件名：建築図翻訳業務

契約件名	契約金額	契約期間(納入日)	発注者名

(注意)

- 1 過去3年間に受注した同種又は類似商品の実績を記入すること。
- 2 行は、適宜追加すること。